

ライカ PavSmart 3D GOMACO スリップフォーム



水糸を使用しないスリップフォーム工法コンクリート舗装の完全 3D ソリューション

ライカ ジオシステムズ独自の世界で最初の 3D 舗装コントロールシステムは 10 年以上前に発売されました。世界各地のユーザーコミュニティからのフィードバックを取り入れ発売以降も改良を加え続けて、お客様の時間と経費を節約し、現場作業の安全性を向上させ、舗装現場の支援業務を最適化するソリューションとなっています。

ライカのトータルステーションは、水糸に代わり重機の位置と高さを正確に追跡します。重機に搭載された PC が、設計モデルの高さと位置に対する比較計算を行います。ステアリングおよび高さの補正情報が GOMACO G21 または G22 のコントローラーに送られ、油圧の制御を行って精度の高いコントロールを実現します。

ライカ PavSmart 3D 利用のメリット

- ほとんどすべての GOMACO スリップフォーム重機は、ライカ PavSmart 3D へのアップグレードが可能。
- 大幅なコスト節約 - 水糸の設置やメンテナンスが不要
- 高さ方向に $\pm 3\text{mm}$ 、水平方向に $\pm 10\text{mm}$
- 水糸設置なしでどこでも、いつでも施工できます。
- 高速道路プロジェクトにおける卓越した乗り心地（滑らかさ）
- 作業の安全性と信頼性が改善されることにより、品質と生産性を向上
- 現場の支援業務を大幅に改善
- 3D 設計データは、ほとんどすべての CAD システムから入力可能
- トータルステーションが複数ある場合、連続的な舗装作業が可能



- when it has to be **right**

Leica
Geosystems

ライカ **PaveSmart 3D** GOMACO スリップフォーム



特殊な施工条件に対応

複雑なトンネル、橋梁、クリアランスのない高速道路などの舗装現場でも、**PaveSmart 3D** でコントロールできます。作業の安全性を改善し、舗装の品質とパフォーマンスを高めることにより、コストの低減と競争力の向上を実現します。

9500 シリーズトリマーでの利用

重機に何の変更も加えることなく、**PaveSmart 3D** を利用して高精度の舗装路盤を施工できます。1つの3Dシステムとサーフェスモデルを使うだけで、精度よくトリミングされた下層路盤を施工できます。誤差を生む要因となる水糸を使用しないため、材料の供給量が大幅に改善されます。

構造物舗装

ライカ **PaveSmart 3D** は、様々な構造物舗装の施工に使用できます。コンポーネントを追加することなく、システムを構造物舗装用の重機に利用することができます。高い品質と施工スピードにより、縁石、排水溝、中央分離帯を水糸を使わずに施工できます。

システム構成

- 工業用タッチスクリーンPC と USB メモリースティック
- **PaveSmart 3D** ソフトウェア
- TPS1200+ シリーズまたは TS30 トータルステーション
- 無線モDEM
- 二軸勾配センサー



イラスト、説明、技術データは変更されることがあります。すべての権利は留保されています。資料はスイスで印刷されています。Copyright Leica Geosystems AG, Heerbrugg, Switzerland, 2009. 759437jp - XI.09 - RDV

ライカ ジオシステムズ株式会社

〒113-6591 東京都文京区本駒込 2-28-8 文京グリーンコート Tel. 03-5940-3020
www.leica-geosystems.co.jp

- when it has to be **right**

Leica
Geosystems